

医療福祉生協の人的・物的支援の概況 (4月10日現在)

【人的支援 57医療福祉生協】

- ◆活動内容:①坂総合病院(宮城県塩竈市)と近隣避難所での医療支援活動
②松島医療生協での医療支援活動、組合員訪問活動、近隣避難所支援活動
③みやぎ県南医療生協での高齢者入浴支援活動、組合員訪問活動、近隣避難所支援活動
④盛岡医療生協での組合員訪問活動、大船渡市内臨時診療所での医療活動

■主な支援職種と人数(延べ人数)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| ●医師: 120名(うち歯科医師5名) | ●看護師・保健師: 173名(うち保健師2名) |
| ●薬剤師: 7名 | ●理学療法士: 14名 |
| ●検査技師: 5名 | ●作業療法士: 2名 |
| ●歯科衛生士: 2名 | ●放射線技師: 11名 |
| ●歯科技工士: 2名 | ●介護福祉士: 7名 |
| | ●調理師: 4名 |
| | ●栄養士: 2名 |
| | ●事務職員: 155名 |

【物的支援 64医療福祉生協】

- ◆支援内容:トラック配送66便 約220トン 約68万点

■主な物資は以下の通り

水28トン、米2.3トン、野菜5.1トン、軽油3.1トン、重油0.6トン、灯油2.3トン、ガソリン、毛布4,200枚、タオル8,400枚、高齢者用おむつ7,000枚、高齢者用尿取りパット3万枚、経管経腸栄養剤(エンシュア・ラコール)1,250本、マスク40万枚、歯ブラシ3,000本、カイロ2.3万個、医療材料、医薬品

被災地に義援金をお贈りしました

全国の医療福祉生協から寄せられた義援金8,185万円(4月18日現在)のうち、総額5,500万円を3県5市町に義援金として贈りました。残りの義援金についても公的機関を通じて被災地へお贈りします。

■義援金をお贈りした自治体

岩手県:1,000万円	宮城県:1,000万円	福島県:1,000万円	宮城県松島町:500万円
宮城県柴田町:500万円	福島県福島市:500万円	福島県いわき市:500万円	福島県郡山市:500万円

日本医療福祉生活協同組合連合会(略称:医療福祉生協連) 組織概要

医療福祉生協の概況

組織概況	会員生協数	111*
	組合員数	(千人) 2,710
	出資金額	(百万円) 71,576
事業収益	総事業高	(百万円) 295,781
	うち医療事業	(百万円) 244,160
	うち福祉事業	(百万円) 50,457
医療施設数	病院	78
	病床	(床) 12,460
	診療所	344
	歯科施設	45
	訪問看護ステーション	201
介護施設数	介護老人保健施設	23
	ヘルパーステーション	184
	通所リハビリ事業所	166
	通所介護事業所	161
職員総数(正規換算数)		(人) 31,827

- 名称 日本医療福祉生活協同組合連合会
 ■事業開始 2010年10月1日
 ■会長理事(代表理事) たかはし やすゆき 高橋 泰行
 ■会員数 112生協(医療福祉生協111、日本生協連)
 ■事業収益 8億7,930万円(2010年10月~2011年3月期計画)
 ■出資金 5億8,240万円
 ■本部 〒169-0073 東京都新宿区百人町3-25-1 サンケンビルディング4階
 ■主な事業 ①生協・協同組合間連携、情報発信、社会連帯事業
 ②医療・福祉職員の確保・育成事業
 ③指導事業 ④出版・供給事業
 ⑤教育事業 ⑥受託事業
 ⑦斡旋事業

*津医療生協・桑名医療生協・伊勢渡会医療生協・四日市医療生協・むろ医療生協は4月1日に合併し「みえ医療福祉生協」になりました。

All Hearts

医療福祉生協連 REPORT

Vol.3 | 2011
SPRING

TOPICS

被災医療福祉生協の活動



被災医療福祉生協の活動

安否確認で組合員を訪問

松島医療生協(宮城県宮城郡松島町)



ヘドロを出す作業が続く松島海岸診療所

震災による津波で職員・組合員に犠牲者が出ました。事業所も大きな被害を受けましたが、職員・組合員の懸命の努力により3月末には事業を再開しました。

職員・組合員は、ひとり暮らしで医療機関へ行くことが難しい方々を中心に町民世帯の過半数を占める組合員世帯を訪問し、生活上の困りごと等をきいています。

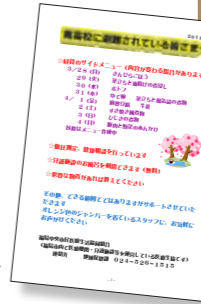


避難所での歯科支援に取り組む

福島中央市民医療生協(福島県福島市)

福島市との連携で医師、看護師、介護福祉士、作業療法士がチームをつくり、避難所への医療・食料支援を継続的に行っています。提供する食事のメニューと健康相談を行っていることを記載したチラシを作成し、避難所へ配布しています。避難所での歯科支援に力を入れています。歯の治療を行うと共に食べ物や飲み込むことが困難な方への嚥下内視鏡を実施したり、歯ブラシ等を提供しています。

避難所に配布したチラシ



避難所での歯科支援活動

避難所にいる要介護者の入浴介助に取り組む

みやぎ県南医療生協(宮城県柴田郡柴田町)



避難所にいる高齢者の入浴介助を行う「デイサービスセンターあおぞら」

30キロほど離れた山元町からの要請でデイサービスセンターの入浴設備を使用して、避難所にいる要介護者の送迎・入浴介助を行っています。職員・組合員で町民世帯の3分の1を占める組合員世帯を訪問しています。



避難所での医療支援・炊き出し 組合員も力を発揮

郡山医療生協(福島県郡山市)

近隣避難所へ医師・看護師等による医療支援と職員・組合員による炊き出し支援を継続的に行っています。避難所で食事の手配がつかない時に、急遽、病院厨房で100人分、組合員が手分けして200人分用意するなど、避難所への食糧支援を行っています。



避難所での看護師による健康チェック



組合員による避難所での炊き出し

組合員が避難所で炊き出し

福島医療生協(福島県福島市)



避難所での食事提供の様子

震災直後から医療生協わたり病院を中心に多くの患者を受け入れ、避難所への医療支援を早期から行いました。組合員訪問にも積極的に取り組んでいます。

避難所への物資支援、炊き出しなどの活動を継続的に行っています。組合員による数百人単位の炊き出しが行われています。



避難所での医療活動の様子

断水続く中、組合員の活躍により病棟で入浴実現

浜通り医療生協(福島県いわき市)

断水が続く中、組合員が一日も休まず片道5kmある浄水場へ水をくみに行きました。多い日で日に10往復以上。貯水槽が満水になるまで繰り返し、病棟での入浴介助等が可能となりました。



臨時ベッド(小名浜生協病院)



毎日浄水場へ水を汲みに行った組合員